

2025年度
第52回国際コミュニケーション・フォーラム

「情報通信の可能性と課題再考 —DXは何をもたらすのか—」

公益財団法人情報通信学会

2025年7月5日（土）15：00～17：45

会場 長崎大学片淵キャンパス新館101講義室

情報通信の可能性と課題再考 —DXは何をもたらすのか—

- “ビッグデータや生成AIを活用した観光マーケティングの展望と課題—地域産業活性化への波及効果を中心に—”

- ながさき地域政策研究所理事長・鶴田貴明

- “テレビ制作現場のデジタル化～地域密着型情報番組「なんでんカフェ」”

- 長崎ケーブルメディア放送部部長・斎藤礼子

- “長崎県におけるドローンの社会実装の取り組みについて（連携”絆”特区）”

- 長崎県企画部デジタル戦略課課長・直塚健

- “データ活用と地域社会DX”

- 武蔵大学社会学部教授・庄司昌彦

観光ビジネス
＜ヒト＞人流

映像メディア
＜情報＞知識流通

ドローン活用
＜モノ＞物流

地域データ活用
＜行政と民間＞社会機能連携

長崎県は 日本の課題先進県



- 「課題先進地域」：人口減少、高齢化、過疎化、地理的な制約など、日本や世界が将来直面する可能性のある課題を、すでに経験している、または集中的に抱えている地域
- 人口減少と高齢化:若年層の流出や高齢化の進行により、労働力不足や地域経済の衰退、社会保障費の増大などの課題に直面している。
- 過疎化:人口が減少し、都市部への集中が進むことで、インフラの維持管理や生活サービスの低下、地域活力の喪失などの課題に直面している。
- 地理的な制約:離島や山間部など、地理的に不利な立地条件により、交通アクセスや情報伝達の遅れ、物資の調達の困難さなどの課題に直面している。
- 産業の衰退:地域の主要産業が衰退し、経済的な打撃を受けている。
- 財政難:人口減少や高齢化に伴う税収の減少、社会保障費の増大などにより、財政状況が悪化している。

課題→解決/解消→発展/変換

DXとは・・・

経済
(Economy)

生活 ←

Life

→ 人生

幸福
(Well-being)

環境
(Environment)

↓
生命



DX: Digital Transformation

- 「ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」 (**the Good Life**)
ために「技術を批判的に調べることができる研究の出発点」としての「DX」

- Stolterman, Erik & Fors, Anna. (2004).
Information Technology and the Good Life.
*International Federation for Information Processing
Digital Library; Information Systems Research*; 143.
10.1007/1-4020-8095-6_45.



Well-being: 身体的、精神的、社会的に満たされた状態、つまり「良い状態」



**Thank you for
your engagement
in this forum!**

Welcome to Nagasaki!

We hope you enjoy your stay in Nagasaki.

最先端（発祥）地としての長崎

